

## 小平市リサイクルセンター整備基本計画（案）の修正内容

修正場所	修正後	修正前
P 1 9 第3章 プラント計画 1 処理フロー1行目	ビン及びカンは、同一ラインで処理を行うものとする。 <u>そのため、ビン及びカンが混在した資源物が投入された場合においても対応できる設備とする。</u>	ビン及びカンは、同一ラインで処理を行うものとする。
P 2 6 2環境配慮 計画1行目	<u>本施設は気密性、断熱性に優れたものとし、照明器具にはLED照明や人感センサーを採用するなど、省エネルギー性能に優れた施設とする。</u> 太陽光発電設備をリサイクル施設の屋上に設置するとともに、発電状況をリサイクル施設内で確認できる計画とする。雨水の再利用を行い、東側敷地の地域還元エリアへの散水、プラットホーム洗浄水などに活用する。木材などの自然素材やエコセメントなどのリサイクル材を活用し、環境に配慮した計画とする。	太陽光発電設備をリサイクル施設の屋上に設置するとともに、発電状況をリサイクル施設内で確認できる計画とする。また、雨水の再利用を行い、東側敷地の地域還元エリアへの散水、プラットホーム洗浄水などに活用する。木材などの自然素材やエコセメントなどのリサイクル材を活用し、環境に配慮した計画とする。
P 3 3 第7章 環境保全計画 3 悪臭対策(4)	(4)脱臭設備の排気口は、敷地境界から離れたリサイクル施設東側に設ける。を追加	
P 4 0 上から8行 目	また、東側道路との境界に整備する緑地帯には、中木・低木を整備し、東側道路から敷地内が確認できるものとする。 <u>敷地周辺には住宅地が多いことから、住宅との境界に整備する緑地帯には中木等を整備し、プライバシーに配慮する。</u> ベンチなどには再生資材を用いたものを採用するなど、	また、東側道路との境界に整備する緑地帯には、中木・低木を整備し、東側道路から敷地内が確認できるものとする。ベンチなどには再生資材を用いたものを採用するなど、
P 4 1 図9-1全 体配置・動線計画(案)	歩行者動線をプラザエリア近くの出入口から地域還元エリア(憩いの場)・多目的広場まで直線で設けました。	
P 4 1 図9-1全 体配置・動線計画(案)	駐車場・駐輪場、緑地帯、歩道の凡例を追加	